

ファンドラップ

重要情報シート(個別商品編)



最新の重要情報シートを表示します。

1. 商品等の内容	
金融商品の名称・種類	りそなファンドラップ(投資一任契約) スタンダードコース、プレミアムコース(以下「本商品」)
契約当事者	株式会社りそな銀行(以下「当社」)
金融商品の目的・機能	<p>本商品は、お客さまの資産状況や投資目的などをお伺いし、当社がお客さまに最も適すると考える運用コースとポートフォリオ(目標資産配分比率)をご提案し、当社がお客さまから一任された範囲で投資を行う資産運用サービスです。</p> <p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本商品専用の投資信託(以下「専用投資信託」)を通じ、国内外の株式、債券、リート(不動産投資信託)などに投資 ・「スタンダードコース」(インデックスファンドのみに投資)と「プレミアムコース」(アクティブファンドにも投資)を選択可能 ・お客さまの選択されるリスク水準に合わせた運用(運用スタイル 5 種類。複数の運用オプションの選択可能) ・プロフィットロック、ロスカット、定期的な受取機能、代理人特約等の資産管理機能を設定可能
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	投資経験が豊富でない方、運用を専門家に任せたい方、元本毀損リスクを許容しつつ中長期的な安定運用を行いたい方、自分の要望に沿った資産配分で運用を行いたい方、定期報告・コンサルティングなど継続的フォローをご希望の方
パッケージ化の有無	本商品は、当社がお客さまの資産を複数の専用投資信託で運用するサービスです。専用投資信託は、お客さまが個別の商品として直接購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。

- ご質問例
- ・あなたの会社の提供商品のうち、本商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らし、ふさわしいという根拠は何か。
 - ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
 - ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績 (本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)	
損失が生じるリスクの内容	専用投資信託の投資対象(国内外の有価証券等)の、株価、金利、通貨の価格等の指標に係る変動や株式や債券の発行体の信用状況等の変化等を原因として損失が生じ、元本を割込むおそれがあります。詳細は、契約締結前交付書面の1~3頁、商品説明書の37~38頁に記載しています。

[参考]過去1年間および5年間の収益率 (カッコ内は年/月を表示しています。)(別紙 i もご参照ください。)

タイプ		慎重型	やや慎重型	バランス型	やや積極型	積極型	
スタンダードコース※1	1年間※2	収益率※4	6.93%	12.11%	14.45%	16.65%	18.72%
	5年間平均※3	収益率※4	▲0.21%	1.23%	2.59%	4.35%	6.11%
		最低(時期)	▲11.24% (2022/12)	▲11.34% (2022/12)	▲10.86% (2022/12)	▲9.91% (2022/12)	▲12.91% (2020/3)
		最高(時期)	6.93% (2024/2)	12.11% (2024/2)	14.58% (2021/3)	22.90% (2021/3)	31.34% (2021/3)
プレミアムコース※1	1年間※2	収益率※4	7.85%	13.11%	15.46%	17.30%	19.29%
	5年間平均※3	収益率※4	▲0.37%	1.48%	2.60%	4.43%	6.35%
		最低(時期)	▲10.92% (2022/12)	▲11.93% (2022/12)	▲12.04% (2022/12)	▲11.62% (2022/12)	▲11.57% (2020/3)
		最高(時期)	7.85% (2024/2)	13.59% (2021/3)	18.13% (2021/3)	27.62% (2021/3)	37.69% (2021/3)

※1: すべての運用オプションを設定した場合の値になります。運用オプションの設定状況により収益率は異なります。※2: 2023年3月1日~2024年2月29日 ※3: 「5年間平均」は、2019年3月~2024年2月の各月末における直近1年間の数字の平均値を示しており、「最低(時期)」と「最高(時期)」は、2019年3月~2024年2月の各月末における直近1年間の最低値(および基準時)と最高値(および基準時)を示しています。※4: 上記収益率は、専用投資信託の基準価額(信託報酬等の費用を控除して算出される数値です。)を用いて、投資顧問報酬の概算値(固定報酬型、計算基準額 2,000万円以下の場合と仮定して算出しています。代理人特約報酬、長期保有割引制度は考慮していません。)を控除して算出したものです。専用投資信託の配分比率(資産配分比率)については、リアロケーションを行った場合にはその翌日よりリアロケーション後の資産配分比率にて運用したと仮定し、かつ、毎月末リバランスを実施したと仮定しています。収益率を算出する際に控除しているのは投資顧問報酬の概算値であり、また、税金等は考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではなく、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

- ご質問例
- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。相対的にリスクが低い類似商品があればその商品について説明してほしい。

3. 費用	
【購入時に支払う費用(販売手数料など)】	ありません。

【継続的に支払う費用(投資顧問報酬、信託報酬など)】(①・②およびその他の費用の詳細はパンフレット 21~25 頁をご参照ください。また、別紙 ii もご参照ください。)

①本商品に係る投資顧問報酬(お客さまに直接ご負担いただく費用)

- ・運用資産残高に比例した「固定報酬型」、固定報酬に加えて運用実績に応じた成功報酬を支払う「成功報酬併用型」の 2 つのタイプから選択可能
- ・代理人特約を付加する場合、代理人特約報酬(計算基準額(計算期間中の運用資産の時価評価額の平均残高)に対し、年率 0.22%(税込))を追加負担
- ・当初運用開始日から 2 年を経過した日の属する計算期間の翌計算期間以降、固定報酬は所定の固定報酬率の 80%を適用(長期保有割引制度)

計算基準額*1	固定報酬型		成功報酬併用型		成功報酬率 (税込)
	固定報酬率(年率、税込)		固定報酬率(年率、税込)		
	慎重型	慎重型以外	慎重型	慎重型以外	
2,000 万円以下の部分	0.9570%	1.3200%	0.8470%	1.2100%	11.0%
2,000 万円超 5,000 万円以下の部分	0.9570%	1.2650%	0.8470%	1.1550%	
5,000 万円超 1 億円以下の部分	0.9570%	1.1550%	0.8470%	1.0450%	
1 億円超 3 億円以下の部分	0.9570%	0.9570%	0.8470%	0.8470%	
3 億円超の部分	0.6600%	0.6600%	0.5500%	0.5500%	
計算方法	計算基準額*1 × 固定報酬率(上表) × 計算期間(日数) ÷ 365 日(円未満切捨)		固定報酬部分: 左記に同じ。固定報酬率は上表参照。 成功報酬部分: (計算基準額*2 - HWM*3) × 成功報酬率		

*1:各計算期間中の運用資産の時価評価額の平均残高 *2:原則として、計算基準日の運用資産の時価評価額 *3:ハイ・ウォーター・マーク

②専用投資信託およびその投資対象となる他の投資信託の信託報酬(間接的にお客さまにご負担いただく費用)

- ・投資信託の各信託財産の純資産総額にスタンダードコースは年率 0.220~0.495%(税込)、プレミアムコースは概算年率 0.330~1.4135%(税込)を乗じた金額

ご質問例	<ul style="list-style-type: none"> ・私がこの商品に 500 万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。 ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。
------	--

4. 換金・解約の条件

取引種別	お申込み受付可能日等	ご入金日
減額(一部解約)	当初運用開始日の 3 ヶ月後の応当日以降(10 万円以上 1 万円単位。ただし、減額後の運用資産の時価評価額が減額に係る提案書作成日の前営業日の時価評価額の 30%を下回る場合もしくは最低契約金額(スタンダードコースは 300 万円、プレミアムコースは 500 万円)を下回る場合は不可)	換金手続きを開始した日から起算して 10 営業日を目途に指定預金口座に入金
全部解約(契約終了)	当初運用開始日の 3 ヶ月後の応当日以降	

ご質問例	・この商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのか説明してほしい。
------	--

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

- ・本商品においては、お客さまに資産運用サービス(お客さまの資産の運用)、コンサルティング・管理サービス(コンサルティング、契約締結、契約管理、運用報告)をご提供します。これらのサービスの対価として投資顧問報酬をいただきます。詳細は、パンフレット 21 頁または別紙 iii をご参照ください。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価される場合があります。
- ・当社はお客さまが間接的に負担される専用投資信託の信託報酬のうち、専用投資信託の純資産総額に対して、スタンダードコースの場合、専用投資信託の販売会社として年率 0.033%(税込)、専用投資信託の受託会社として年率 0.033%(税込)を受領し、プレミアムコースの場合、専用投資信託の販売会社として年率 0.033%(税込)、専用投資信託の受託会社として年率 0.0275~0.033%(税込)を受領します。また、スタンダードコース、プレミアムコースの場合ともに、当社のグループ会社である「りそなアセットマネジメント株式会社」が専用投資信託の委託会社としてお客さまが間接的に負担される専用投資信託の信託報酬の一部を受領します。さらに、当社または当社のグループ会社が専用投資信託の投資対象となる投資信託の関係者として、当該投資信託から報酬等を受領することがあります。

※利益相反の類型と管理方法については、右記 HP も併せてご覧ください。 <https://www.resonabank.co.jp/util/souhan.html>

ご質問例	<ul style="list-style-type: none"> ・私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。 ・あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。
------	---

6. 租税の概要

専用投資信託の収益分配金や売却益に対する課税は、国内株式投資信託の取扱いと同様です。本商品の投資顧問報酬は、上場株式等に係る雑所得または事業所得の計算上、必要経費として計上可能です。本商品により投資する国内株式投資信託は、NISA(少額投資非課税制度)はご利用いただけません。

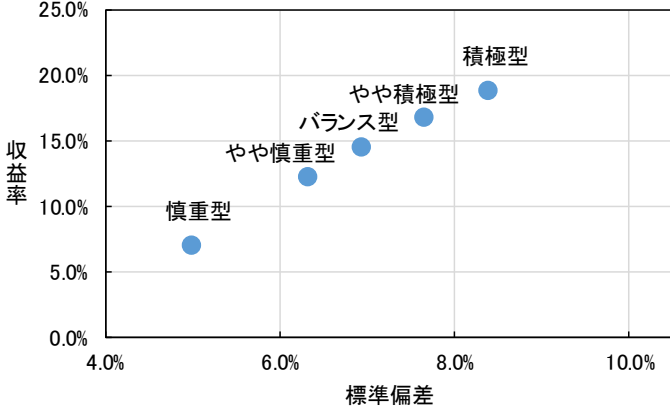
7. その他参考情報(契約にあたっては、本商品の詳細を記載した次の書面をよくご覧ください)

本書面では、本商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な情報を簡潔に記載しています。詳細は、契約締結前交付書面、商品説明書に記載しておりますので、ご契約にあたり併せてご確認ください(上記書面は店頭にご用意しておりますので、お気軽にお申し出ください)。

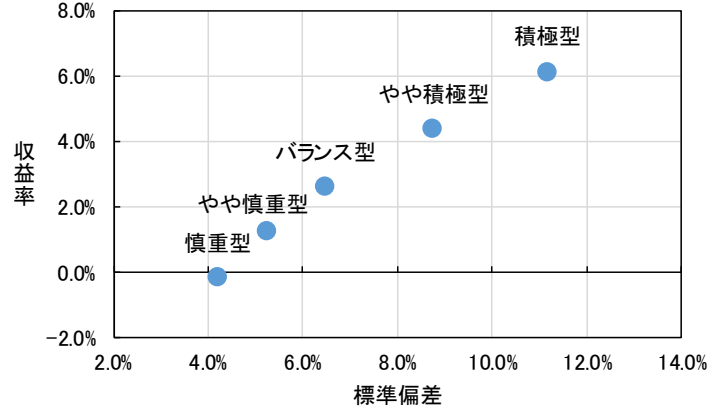
i 本商品のコスト控除後の実績

スタンダードコース、プレミアムコースの1年間※1と5年間※2のコストを控除した後の収益率、標準偏差の実績※3は下記グラフの通りです。標準偏差は投資の世界ではリスクを測る指標として用いられており、標準偏差の数値は収益率の平均値からの振れ幅の大きさを表す尺度となります。標準偏差の値が大きいくほど、リスクが大きいことを示します。

●スタンダードコース※3(1年間)



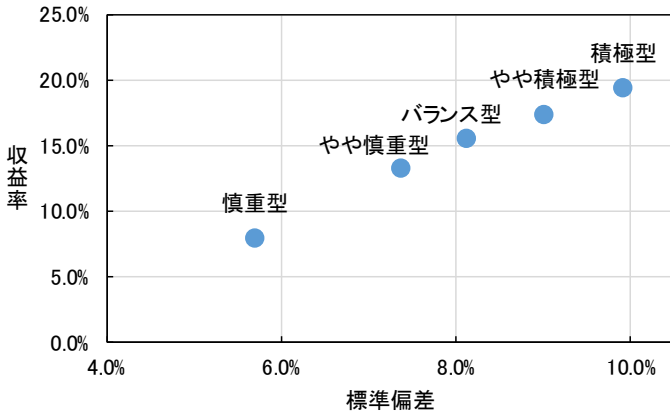
●スタンダードコース※3(5年間平均)



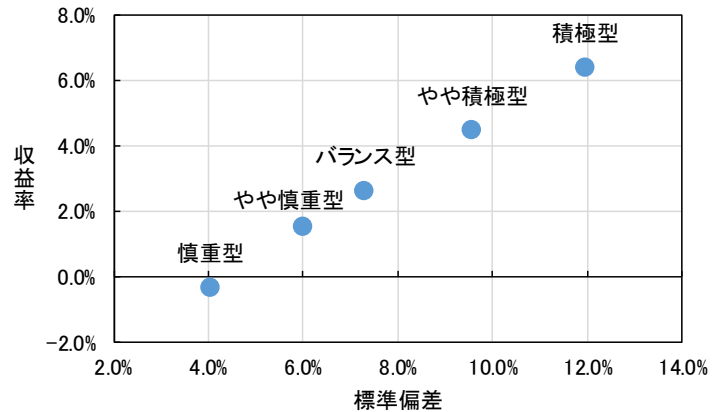
	慎重型	やや慎重型	バランス型	やや積極型	積極型
収益率	6.93%	12.11%	14.45%	16.65%	18.72%
標準偏差	5.01%	6.34%	6.96%	7.67%	8.41%

	慎重型	やや慎重型	バランス型	やや積極型	積極型
収益率	▲0.21%	1.23%	2.59%	4.35%	6.11%
標準偏差	4.22%	5.27%	6.48%	8.77%	11.18%

●プレミアムコース※3(1年間)



●プレミアムコース※3(5年間平均)



	慎重型	やや慎重型	バランス型	やや積極型	積極型
収益率	7.85%	13.11%	15.46%	17.30%	19.29%
標準偏差	5.71%	7.38%	8.15%	9.02%	9.93%

	慎重型	やや慎重型	バランス型	やや積極型	積極型
収益率	▲0.37%	1.48%	2.60%	4.43%	6.35%
標準偏差	4.07%	6.02%	7.32%	9.58%	11.96%

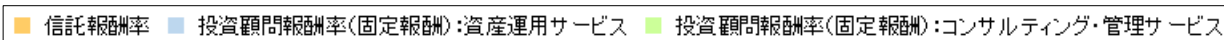
※1: 2023年3月1日~2024年2月29日

※2: 「5年間平均」は、2019年3月~2024年2月の各月末における直近1年間の数字の平均値を示しております。

※3: 収益率、標準偏差ともにすべての運用オプションを設定した場合の値になります。運用オプションの設定状況により収益率および標準偏差は異なります。収益率は、専用投資信託の基準価額(信託報酬等の費用を控除して算出される数値です。)を用いて、投資顧問報酬の概算値(固定報酬型、計算基準額 2,000万円以下の場合と仮定して算出しています。代理人特約報酬、長期保有割引制度は考慮していません。)を控除して算出したものです。専用投資信託の配分比率(資産配分比率)については、リアロケーションを行った場合にはその翌日よりリアロケーション後の資産配分比率にて運用したと仮定し、かつ、毎月末リバランスを実施したと仮定しています。収益率を算出する際に控除しているのは投資顧問報酬の概算値であり、また、税金等は考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではなく、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

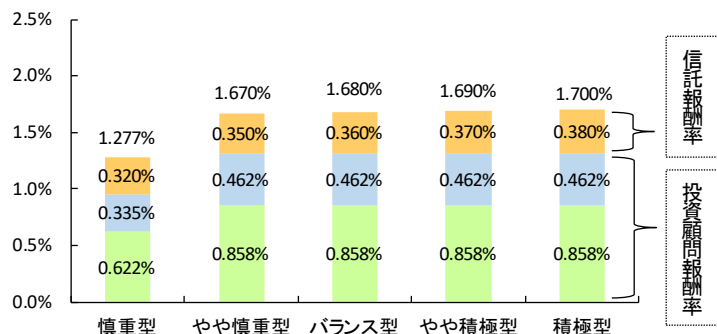
ii 投資顧問報酬率(固定報酬)とリそなファンドラップ専用投資信託の信託報酬率の概算(1年間、数値はいずれも年率・税込)

契約金額：2,000万円以下、スタンダードコース(運用オプション:オルタナティブ投資あり、新興国投資あり)、プレミアムコース(運用オプション:オルタナティブ投資あり、新興国投資あり、ヘッジファンド投資あり)、報酬タイプ:固定報酬型と仮定した場合、お客さまにご負担いただく1年間の費用(投資顧問報酬率(固定報酬)および専用投資信託の信託報酬率の合計)の概算は以下のとおりです。

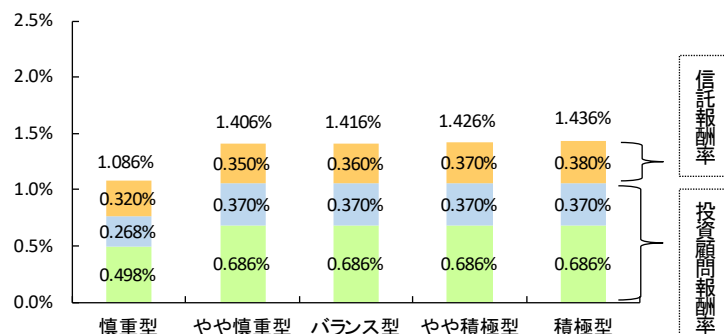


●スタンダードコース

長期保有割引適用前

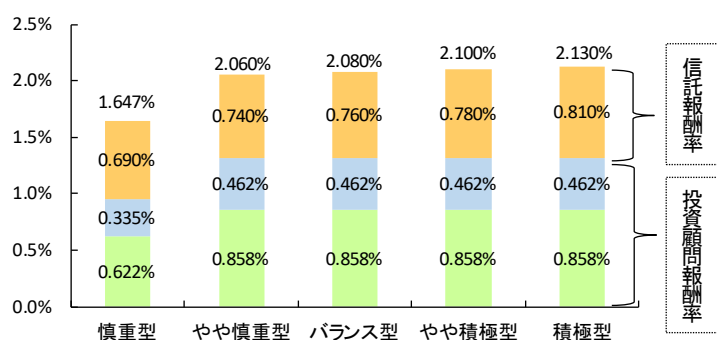


長期保有割引適用後

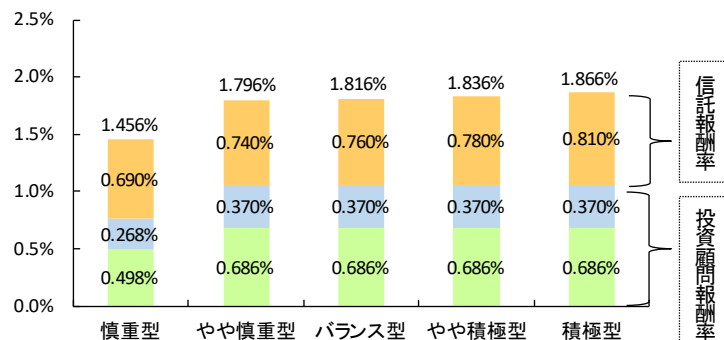


●プレミアムコース

長期保有割引適用前



長期保有割引適用後



- ※ 上記の概算は、代理人特約報酬を考慮しておりません。投資顧問報酬率(固定報酬)については、当初運用開始日から2年を経過した日の属する計算期間の翌計算期間以降、所定の固定報酬率の80%を適用しますので(長期保有割引制度)、長期保有割引制度が適用される前と適用された後の両方の数値を記載しております。
- ※ 専用投資信託の信託報酬率は、各運用スタイルの2024年2月29日時点の目標資産配分比率に応じて加重平均計算しております。プレミアムコースにおける信託報酬率は、専用投資信託の投資対象となる他の投資信託の信託報酬を含めて算出しており、専用投資信託の投資対象となる他の投資信託の信託報酬は、2024年2月29日時点の組入比率に応じて加重平均して算出しております。
- ※ なお、上記の費用とは別に、専用投資信託および投資対象となる他の投資信託の監査報酬等の費用が発生します。詳しくは各専用投資信託の最新の交付目論見書および目論見書補完書面をご確認ください。

iii 本商品のサービス内容に関する補足説明

リそなファンドラップにおいて、お客さまに提供する主なサービスは下表の通りです。

リそなファンドラップに係る投資顧問報酬は、投資一任契約に基づきお客さまに提供するサービスの対価としてご負担いただきます。

サービス	項目	内容
資産運用サービス	お客さまの資産の運用	投資環境や市場見通しの調査・分析等に基づいたリバランス、リアロケーションの実施 専用投資信託のモニタリング、専用投資信託の追加・除外の実施
	コンサルティング・管理サービス	コンサルティング 契約締結 契約管理 運用報告

(参考)本商品の運用体制

- ・ リそなファンドラップで組み入れる投資信託については、リそな銀行が選定、モニタリングを行います。リそなアセットマネジメント株式会社は専用投資信託の運用を行うとともに、プレミアムコースについては、実質的な投資対象となるアクティブファンドの調査・分析を行います。
- ・ リそな銀行は60種類のポートフォリオ毎の資産配分比率を調整、決定します。リそなアセットマネジメント株式会社は将来にわたる運用から獲得することが期待できる平均的な収益率を実現するための資産配分をリそな銀行に助言します。